

お客様各位

2024年9月30日

関東鉄道株式会社

鉄道車両の輪軸組立作業における点検結果について

関東運輸局からの指示を受け、9月20日に当社車両における輪軸組立作業について点検し、一部車両の輪軸の圧入力値が目安値を下回っていると判明したことを報告しました。

その後、27日に当社が輪軸組立作業を委託している(株)総合車両製作所から当社への報告内容に不正があった旨の申し出がありました。なお当該車両については、緊急点検により安全性を再確認しました。

記

1. 点検内容 車輪を車軸に圧入する作業記録について受託事業者を確認を行いました。
2. 点検対象軸数 220 軸
3. 点検結果 受託事業者である京王重機整備(株)から車輪を軸に圧入する際の圧入力値が目安値下限を下回っていたにもかかわらず、出力データと異なる数値に差し替えて、成績書を提出していたとの報告を受けました。
その後、9月27日に(株)総合車両製作所から、目安値上限を超過していたにもかかわらず、成績書を差し替えて提出していたとの報告を受けました。
4. 当社の対応 京王重機において実施した圧入力値が目安値を下回っていた6軸についてはバックゲージ(車輪間隔)の測定を実施し、総合車両製作所において実施した、圧入力値が超過していた10軸および出力データが確認できない輪軸(1軸)については、バックゲージ測定および超音波探傷検査を実施し、輪軸の安全性を再確認しました。
また、輪軸組立作業は、現在、京王重機整備(株)、(株)総合車両製作所以外の事業者へ委託しております。

以上